



No.4  
近畿地方整備局  
事業評価監視委員会  
令和5年度 第4回

# 淀川直轄河川改修事業 (淀川高規格堤防整備事業(下島地区))

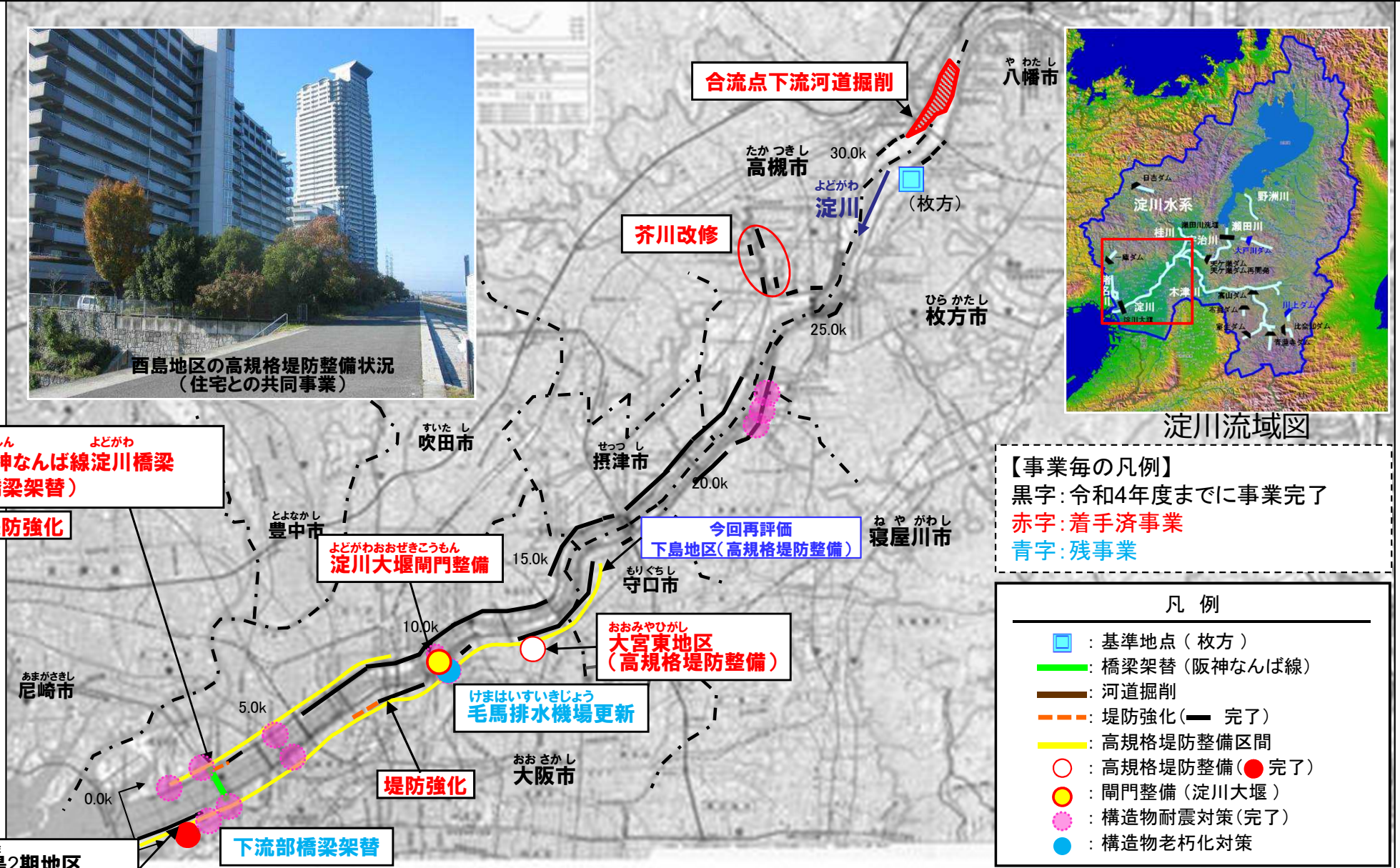
【再評価】

令和5年12月  
近畿地方整備局

1. 淀川直轄河川改修事業の概要
2. 淀川下流部の状況
3. 高規格堤防事業の概要
4. 地区の概要
5. 事業の必要性等に関する視点
6. コスト縮減
7. 関係自治体等の意見
8. 今後の対応方針(原案)

# 1. 淀川直轄河川改修事業の概要

- 淀川直轄河川改修事業は、河川整備計画の変更に伴い、令和3年8月に事業再評価を実施。
- 河川整備計画での淀川本川の主な事業内容は、三川合流点下流部の河道掘削や阪神なんば線橋梁架替、淀川大堰閘門整備、高規格堤防整備。



はんしん よどがわ  
**阪神なんば線淀川橋梁 (橋梁架替)**

**堤防強化**

よどがわおおせきこうもん  
**淀川大堰閘門整備**

今回再評価  
**下島地区(高規格堤防整備)**

おおみやひがし  
**大宮東地区 (高規格堤防整備)**

けまはいすいきじょう  
**毛馬排水機場更新**

**堤防強化**

**下流部橋梁架替**

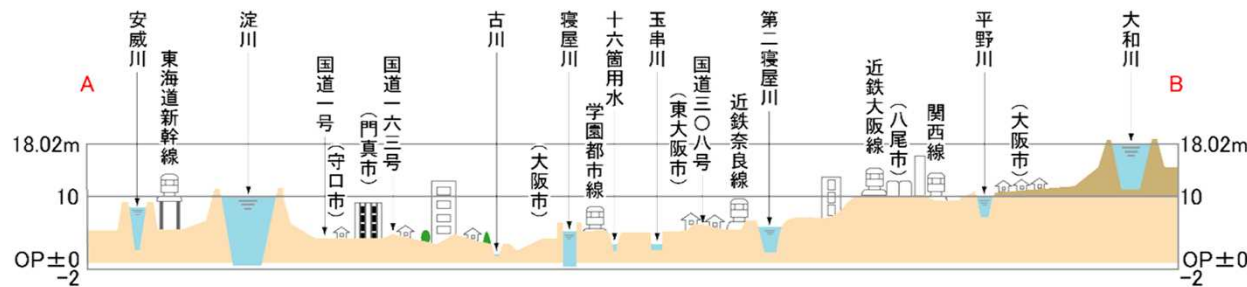
とりしま  
**西島2期地区 (高規格堤防整備)**

※高規格堤防整備事業については、R3年度以降に実施している地区を旗挙げ

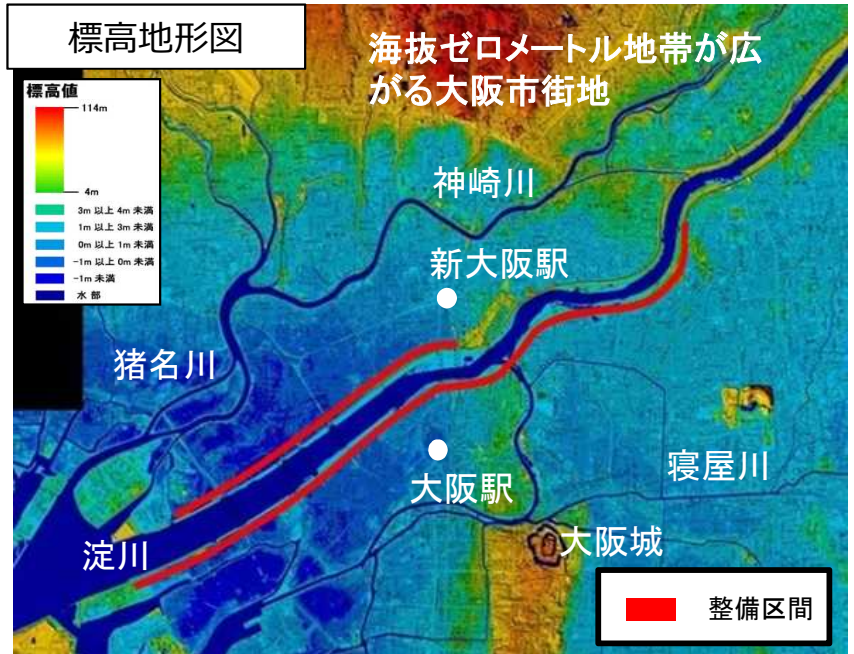
# 2. 淀川下流部の状況

- 淀川下流部は、低平地で洪水時の河川水位より低い位置にある**海拔ゼロメートル地帯**が広がっており、氾濫が発生すると**自然排水が困難**となり、**5m程度の浸水**が広いエリアで発生し、**浸水が1週間程度継続**する。
- 一方で、**関西の中核機能**、**人口資産が極めて集中**しており、堤防決壊が発生すると**甚大な被害**が発生する。
- 淀川下流部は、**計画規模を超える洪水**に対しても、**壊滅的な被害を回避するための対策が必要な地域**である。

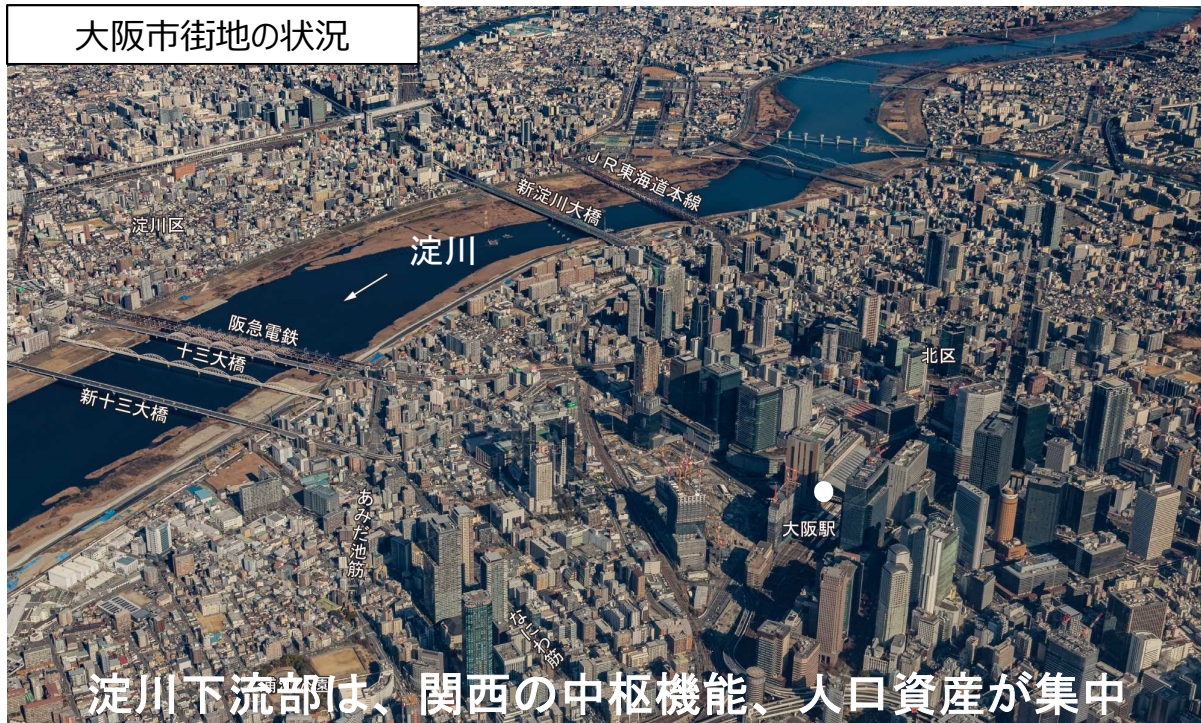
淀川下流部横断図



標高地形図

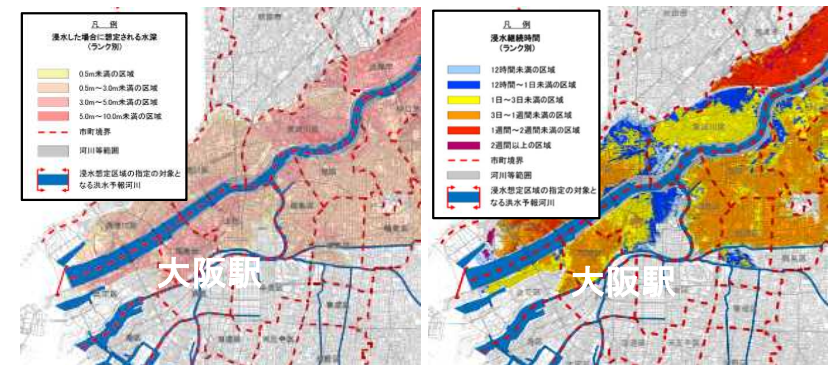


大阪市街地の状況



淀川下流部は、関西の中核機能、人口資産が集中

淀川水系淀川洪水浸水想定区域図 (想定最大規模、浸水継続時間)



浸水深 5m程度が多い

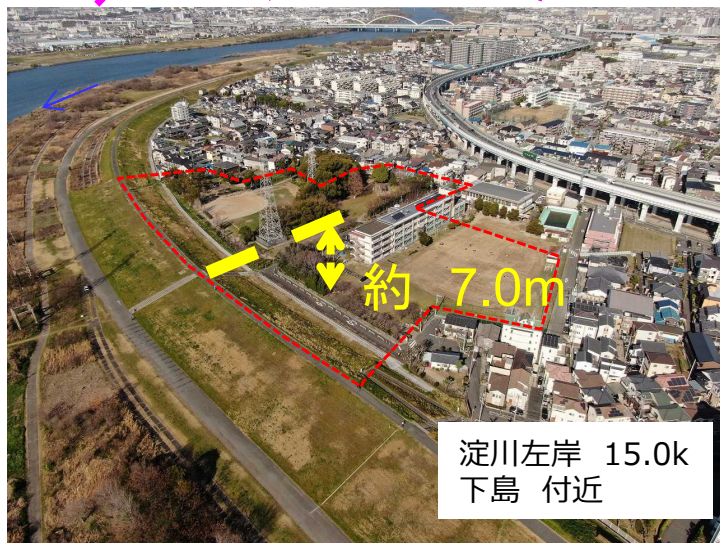
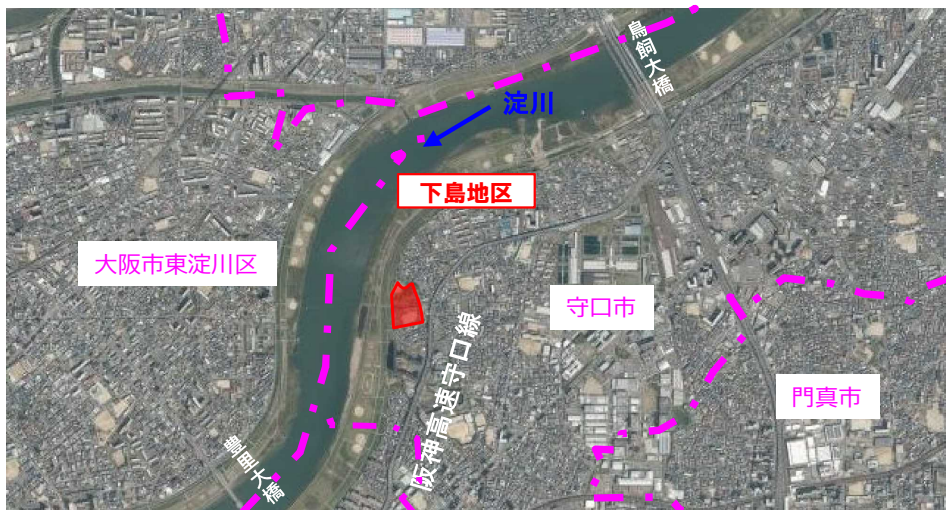
浸水継続時間 1週間程度が多い



# 4. 地区の概要

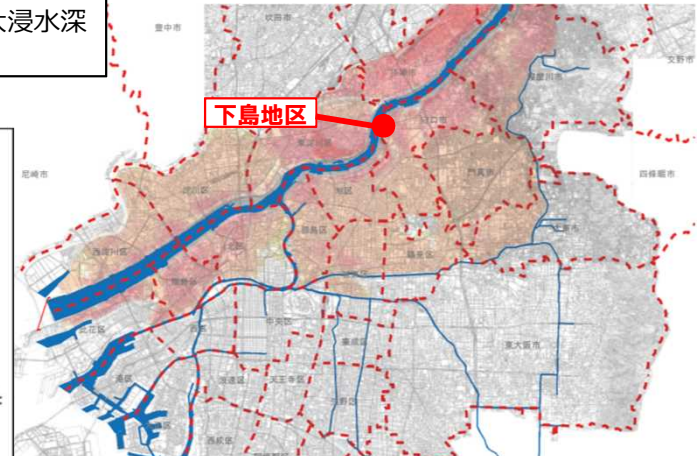
## 高規格堤防整備箇所（下島地区）の現状

- 堤防周辺に住宅地が集まっており、浸水想定区域内は市街地が連担し都市機能、人口資産が集中していることから、堤防の破堤被害が生じれば甚大な被害が生じる地区。
- 守口市には高台となる避難場所が少なく、その整備確保が求められている。  
⇒高規格堤防を整備することで、上記の課題の解決に寄与する。

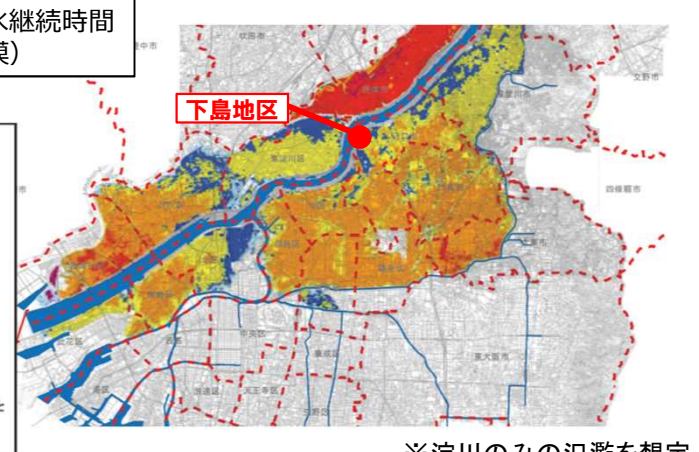


淀川下流の状況は浸水深は3m～5m未満に達し、浸水継続時間は3日から1週間未満と想定されている。

浸水想定区域図 最大浸水深 (想定最大規模)



浸水想定区域図 浸水継続時間 (想定最大規模)



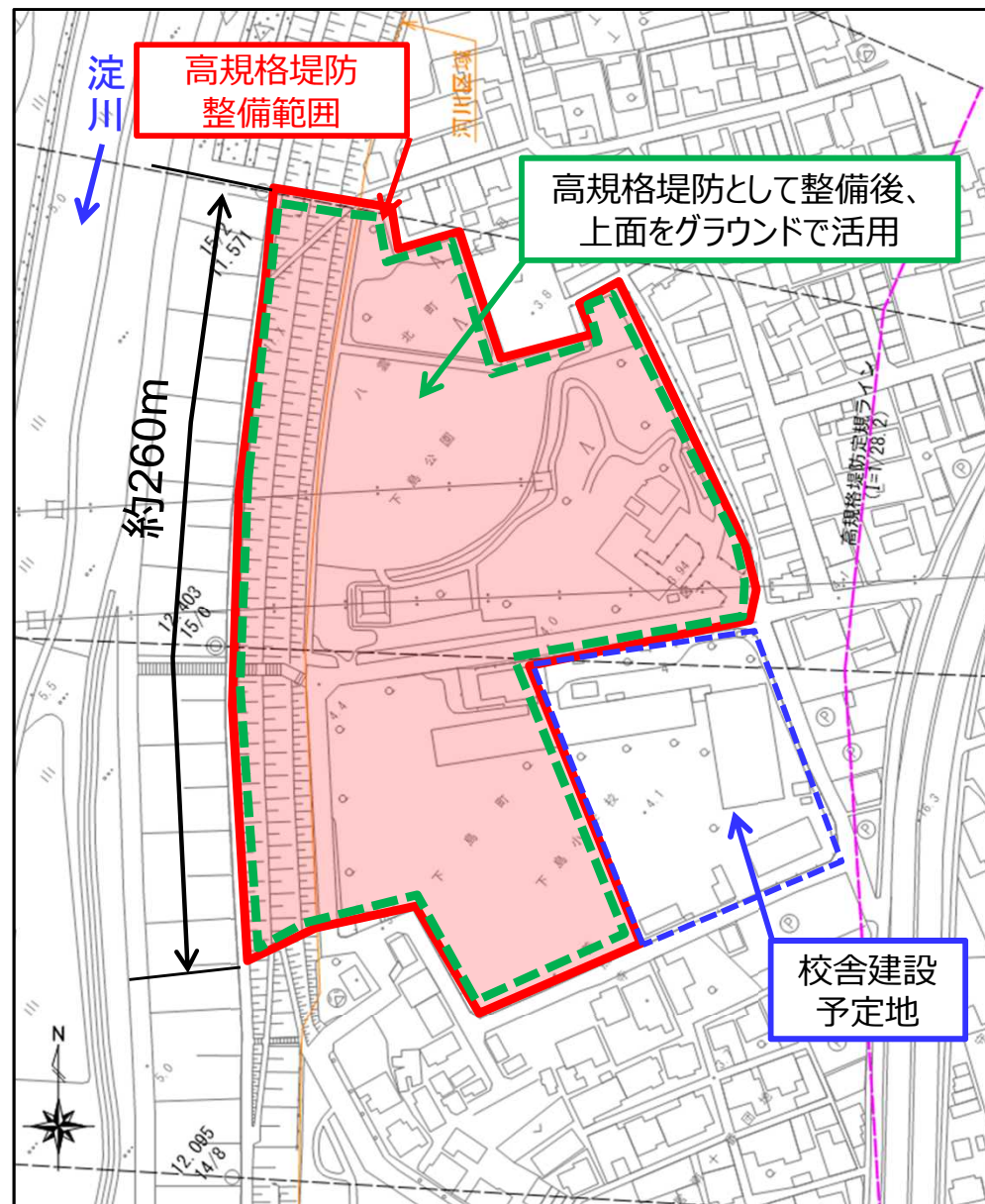
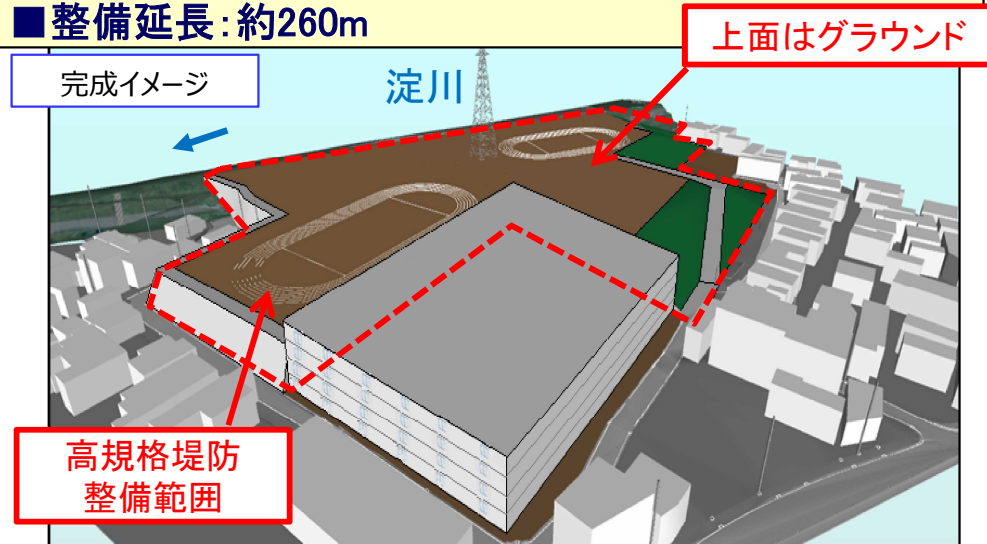
※淀川のみを想定



# 4. 地区の概要

## 共同事業者 実施予定内容について

- 実施内容: 下島小学校と近隣の八雲小学校、八雲中学校の統廃合に伴い、現公園用地を含めた高規格堤防の上面にグラウンド整備を計画中
- 施行者 : 守口市
- 施工面積: 約3.2ha
- 整備延長: 約260m



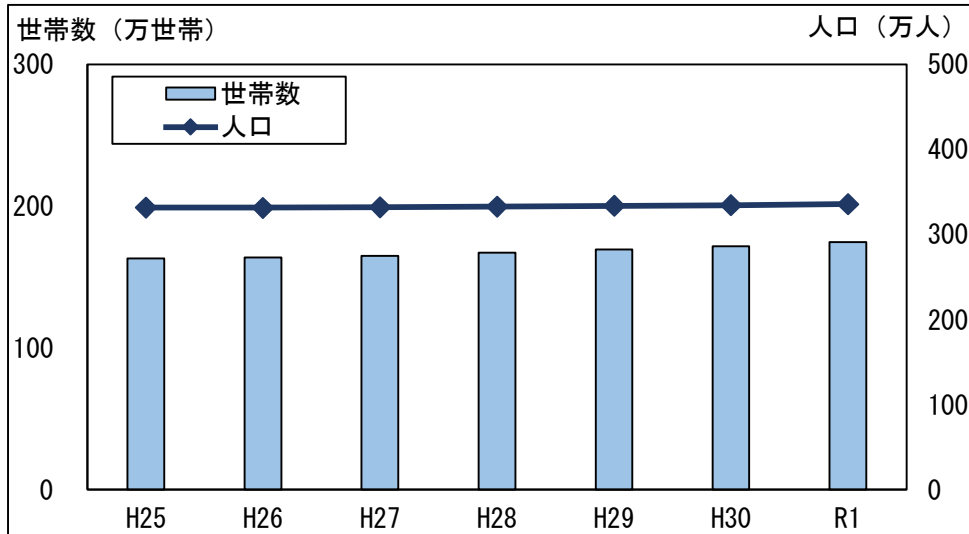
※下島公園の移転先は検討中



# 5. 事業の必要性等に関する視点 (事業を巡る社会情勢等の変化)

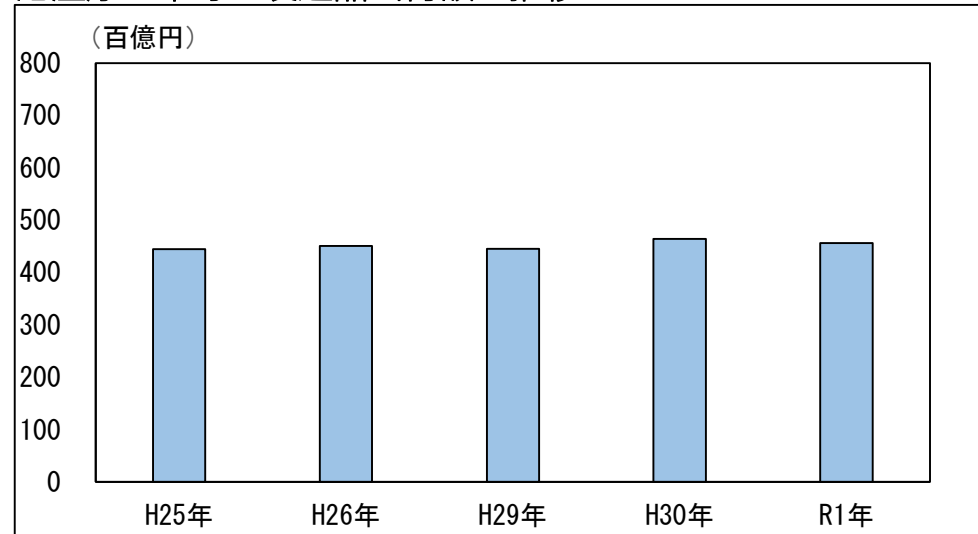
- 整備予定箇所で氾濫が発生した場合に浸水被害が想定される、大阪市、守口市、寝屋川市、門真市、大東市では、人口が非常に集積しており、近年においても、人口、世帯数ともに増加傾向である。
- 製造品出荷総額についても、緩やかに増加傾向となっている。
- 人口集積に加え、大企業の立地、鉄道(京阪電鉄、地下鉄、モノレール等)や道路(阪神高速道路・近畿自動車道・国道1号等)などの交通網も発達しており、氾濫が発生すると広範囲に浸水被害が広がり、被害による経済・社会活動への影響が計り知れないことから、高規格堤防整備の必要性が高い地域となっている。

■氾濫原の市町の総人口・総世帯数の推移



	H25	R1	増減
総人口 (人)	3,318,229	3,359,257	1.2%増
総世帯数 (世帯)	1,632,275	1,748,095	7.1%増

■氾濫原の市町の製造品出荷額の推移



	H25	R1	増減
製造品出荷額 (万円)	444,882,303	456,324,303	2.6%増

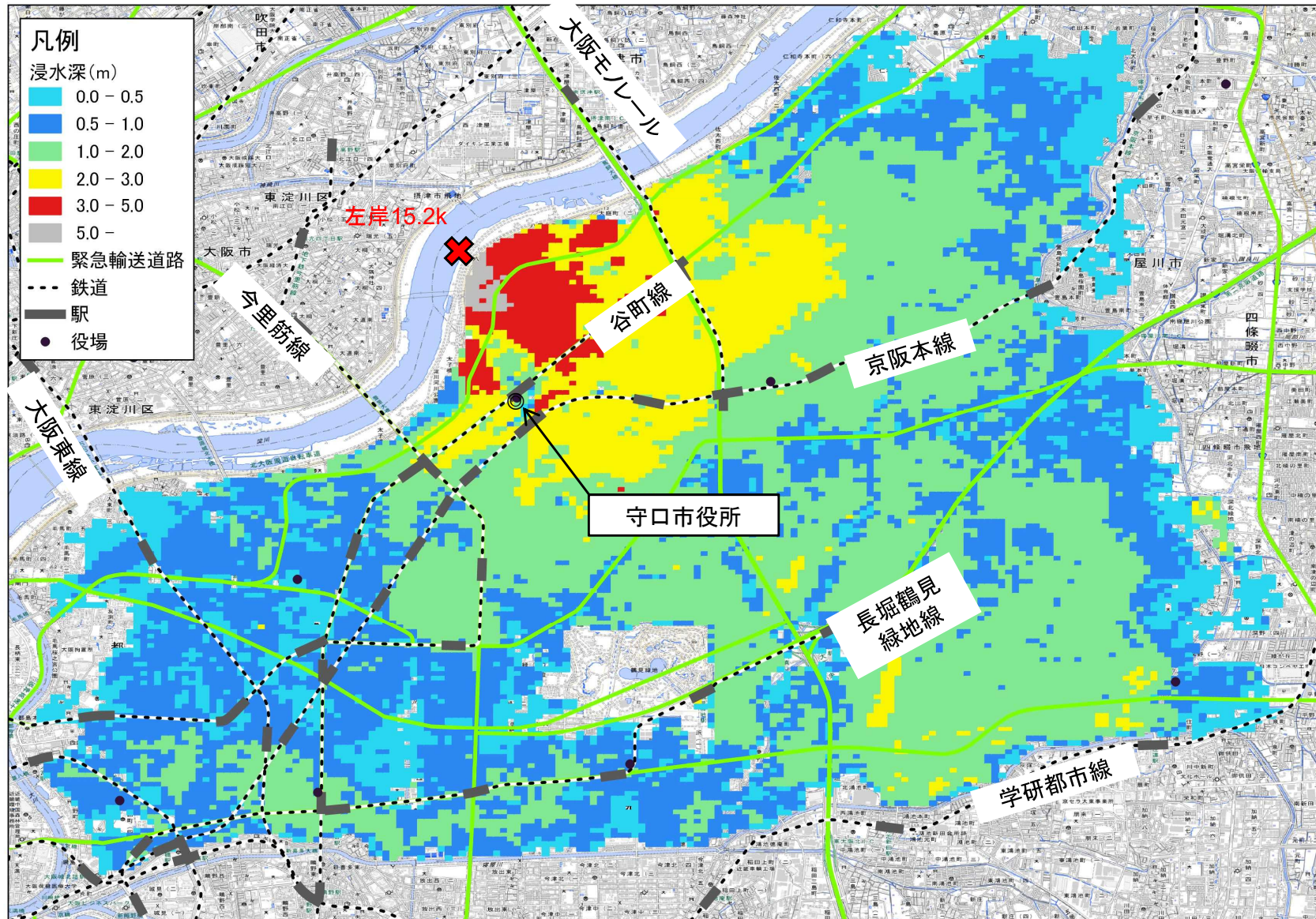
【大阪市時系列統計表、令和3年版 守口市統計書、大東市統計書 令和2年版、門真市統計書(平成26年及び平成27年、平成30年～令和2年)、寝屋川市統計書2022年版より】



浸水想定区域内の開発状況

# 5. 事業の必要性等に関する視点(事業の効果等)

- 整備箇所で、超過洪水が起こったことにより想定される氾濫被害は、**浸水面積約4,700ha、浸水人口約69万人、被害総額約8兆円**である。さらに、堤防決壊による浸水区域は、低平地のため排水が困難な地域である。
- 高規格堤防整備を実施することでこれらの氾濫被害は解消される。



高規格堤防整備前における氾濫想定(下島:1/1000の降雨)

# 5. 事業の必要性等に関する視点 (事業の投資効果)

- 高規格堤防整備事業では、計画規模以上の洪水が発生した場合の被害軽減効果を算出。
- 一連区間の完成による効果ではなく、個別箇所の整備による効果として、整備延長分だけ危険性が減少すると考え、整備延長等で補正した被害軽減額を算出。

## 通常堤防と高規格堤防の被害軽減効果

### 【通常堤防】



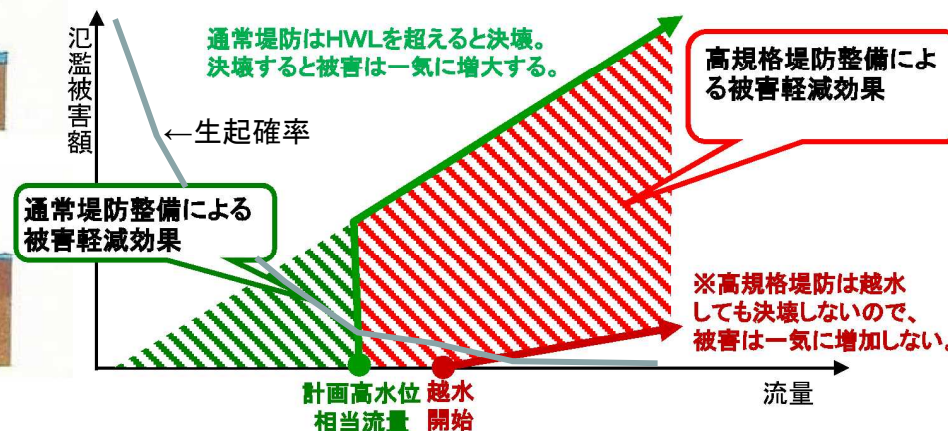
通常堤防はHWLを上回る洪水では決壊のおそれ

### 【高規格堤防】



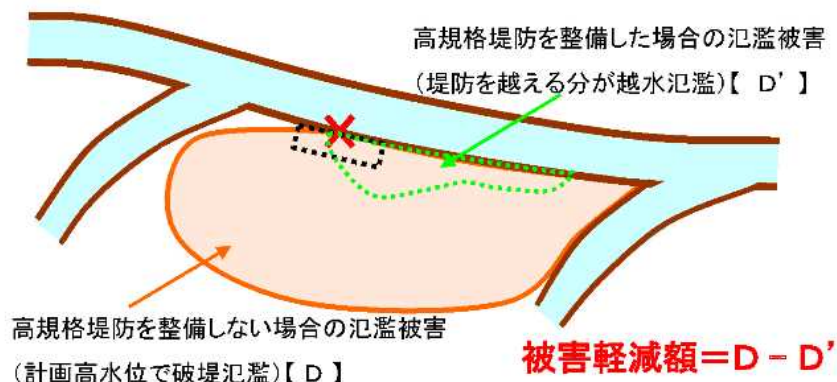
高規格堤防は越水しても決壊しない堤防

## 【通常堤防と高規格堤防の被害軽減効果のイメージ】



## 個別箇所の高規格堤防整備による便益の算定

- ・通常堤防のみを整備した場合と高規格堤防を整備した場合の被害軽減額をもとに便益を算定。



※費用対効果算出の考え方は、平成23年2月18日「高規格堤防の見直しに関する検討会」が取りまとめた考え方、及び平成23年2月21日付け水管理・国土保全局 治水課 河川整備調整官事務連絡による。

## 【箇所毎の効果の算出の考え方・方法】

- 一般堤防はHWLまでの洪水に対応し、これを超えるものは高規格堤防の効果として切り分ける
- 高規格堤防の整備により効果を共通する一定区域を想定し、その中で箇所としての整備効果を考える
- 一連区間の完成による「一定区域を安全にする」効果ではなく、整備箇所では「危険性が減少すること」から効果と考える【整備延長分だけ、危険性が減少】
- 一般堤防の性能は、一連区間で同一と想定【HWLまで安全、HWLを超えると同一の危険性(破堤可能性)】

[整備区間延長/氾濫ブロックのうちHWLを超える区間延長]<sup>※1</sup> × 整備によって防ぐ被害額  
<sup>※1</sup> 幅方向(30H)についても考慮

$$\text{個別箇所の被害軽減額} = (D - D') \times (l / L) \times (A' / A)$$

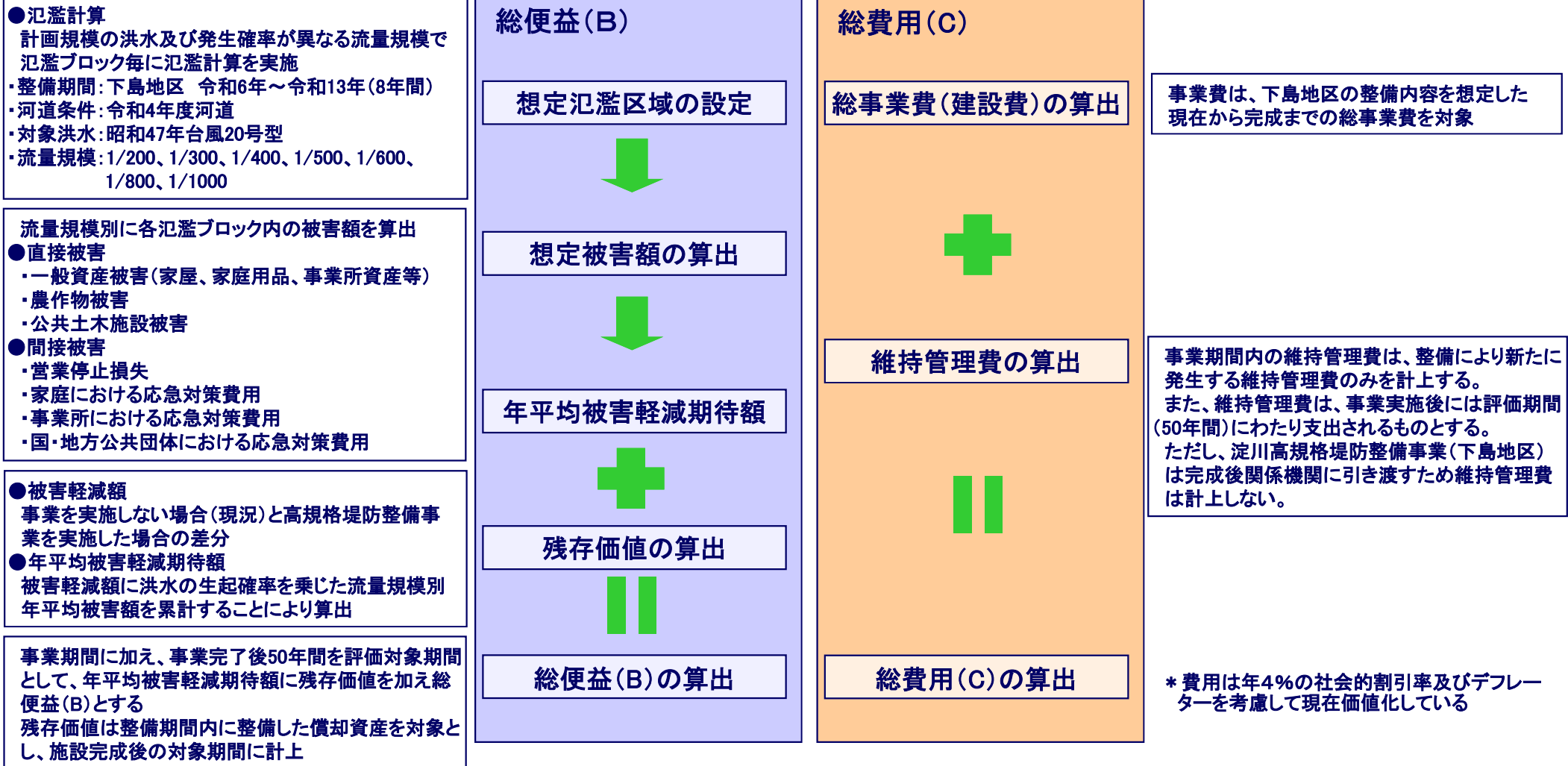
l: 高規格堤防整備箇所の延長、

L: 計画高水位を超える区間の延長

A': 高規格堤防整備面積、A: 30H必要面積

# 5. 事業の必要性等に関する視点 (事業の投資効果)

- 計画規模の1/200から1/1,000を上限とし、事業を実施しない場合(現況)と高規格堤防整備事業を実施した場合の被害額の差分を被害軽減額として算出。
- 算出した被害軽減額に対し、洪水の生起確率を乗じた流量規模別の年平均被害額を累計した、年平均被害軽減期待額に残存価値を加算のうえ総便益を算出し、総費用で除して費用便益比を算出。



\* 便益は年4%の社会的割引率を考慮して現在価値化している

## 5. 事業の必要性等に関する視点(事業の投資効果)

### ■費用対効果 (B/C) の算定 (下島地区)

○淀川高規格堤防整備事業(下島地区)の費用便益比は、『1.2』となり、費用便益比が1.0を上回る。

#### 費用対効果分析結果

		事業全体
■便益(B)	①便益	52.5 億円
	②残存価値	1.4 億円
	総便益(①+②)	53.9 億円
■費用(C)	③建設費	45.5 億円
	④維持管理費	0 億円
	総費用(③+④)	45.5 億円
■費用便益比(B/C)		1.2

※便益・費用は、現在価値化した値である。

※便益・費用の合計値は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

# 5. 事業の必要性等に関する視点 (事業の投資効果)

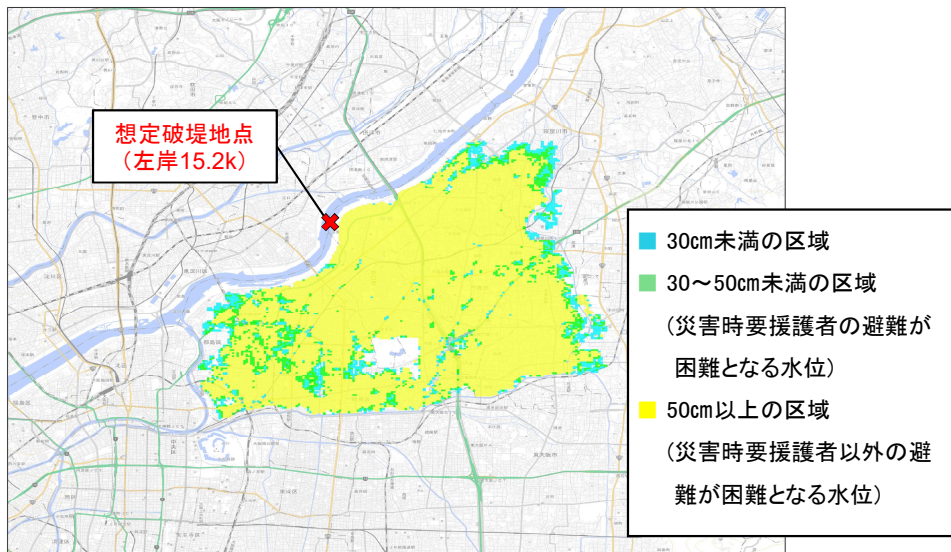
## ■ 貨幣換算が困難な効果

- 「水害の被害指標分析の手引き」(H25試行版)に準じて河川整備による「人的被害」と「ライフラインの停止による波及被害」の軽減効果を算定。
- 整備箇所です堤防決壊が生じた際、**最大孤立者数は約27万人(避難率 40%)**、**電力影響人口は約53万人**と想定されるが、事業の実施により解消される。

### 最大孤立者数

高規格堤防整備前後における氾濫想定  
(最大孤立者数に係る浸水区分、計画規模1/1000の降雨)

		現況	整備後
最大孤立者数	浸水面積	約4,700ha	0ha
	避難率 40%	約27万人	0人

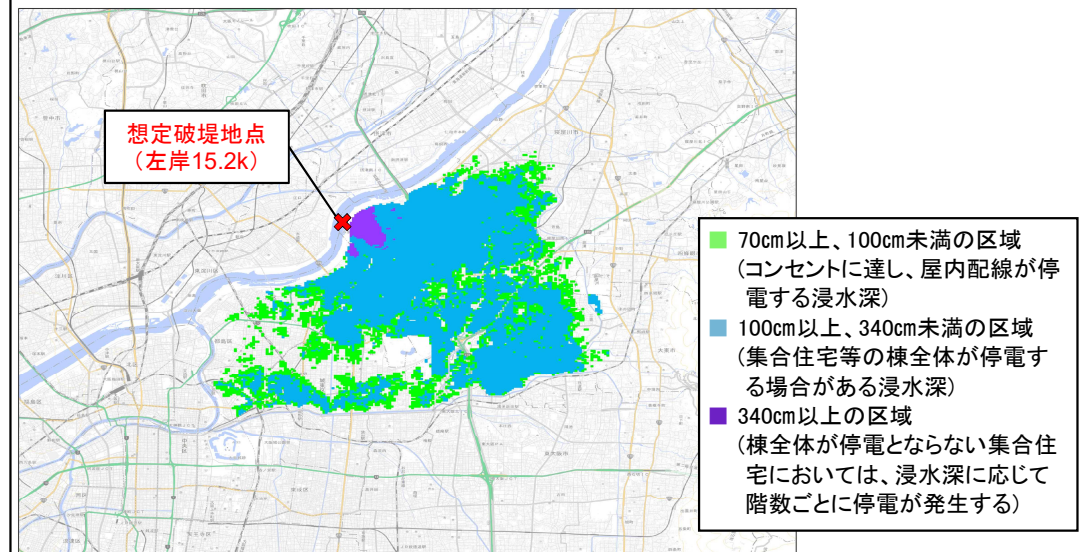


予定している事業の実施により被害は解消

### 電力の停止による影響人口

高規格堤防整備前後における氾濫想定  
(電力の停止に係る浸水区分、計画規模1/1000の降雨)

	被害(整備前)	被害(整備後)
電力停止の影響を受ける面積	約3,400ha	0ha
電力停止による影響人口	約53万人	0人



予定している事業の実施により被害は解消

# 6. コスト縮減

## ■コスト縮減（盛土材の見直し）

高規格堤防の盛土材は、掘削土（建設発生土）を粒度調整して有効活用することによりコスト縮減を図ります。

購入土



掘削土（建設発生土）



【金額（見直し前）】

土砂購入費 = 約3,500円/m<sup>3</sup>  
約20万m<sup>3</sup> 約700百万円

【金額（見直し後）】

土砂運搬費（掘削土） = 約3,000円/m<sup>3</sup>  
約20万m<sup>3</sup> 約600百万円

◆コスト縮減量

（見直し前）約700百万円－（見直し後）約600百万円＝約100百万円

# 7. 関係自治体等の意見

## ■ 関係自治体等の意見

### (1) 関係自治体・共同事業者としての見解

関係自治体 ・ 共同事業者	再評価における意見
守口市	<p>本市のまちづくりにおいて、ハード面での治水安全性の強化は、安全・安心といったまちづくりの根本となる大きな課題の一つである。したがって、水害から市民を守るためには本事業は必須であり、事業の早期の進捗を強く求める。</p> <p>義務教育学校の建設にあわせた高規格堤防の整備は、水害に対しより一層の安全が確保されるとともに、周辺住民の緊急的な避難場所として機能し、地域の防災力の向上に大きく寄与する。実施にあたっては、本市と連携を図りながら進めていただくことを望む。</p>

### (2) 関係自治体としての見解

府県	再評価における意見
大阪府	<p>淀川高規格堤防整備事業（下島地区）について、以下の事項を要請します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○まちづくりと併せて進められる事業であり、地元（守口市）からの要望もあることから事業継続は妥当と考える。</li><li>○事業の実施にあたってはコスト縮減を図ること。</li><li>○高規格堤防は、治水上有効ではあるが、効果発現に時間がかかること、事業費が膨大であることなどから、今後の事業の進め方については、十分協議すること。</li></ul>



## 8. 今後の対応方針（原案）

### （1）事業の必要性等に関する視点（事業の投資効果）

#### 1）事業を巡る社会経済情勢等の変化

淀川下流部には、沿川の低平な土地に資産が集積しているため氾濫被害ポテンシャルが大きく、ひとたび堤防が決壊すれば壊滅的な被害が発生する。

このため、計画規模を上回るような洪水が発生したとしても、堤防の決壊を防止し、被害を最小限にすることが求められる。

#### 2）事業の投資効果

事業の投資効果は下記のとおり。また、貨幣換算が困難な効果として人的被害やライフラインの停止による波及被害の軽減や防災施設としての効果も期待される。

令和5年度評価時	B/C	B(億円)	C(億円)
淀川直轄河川改修事業 (淀川高規格堤防整備事業(下島地区))	1.2	53.9	45.5

注)費用及び便益の合計額は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

### （2）事業の進捗状況・事業の進捗の見込みの視点

現在、共同事業者（守口市）および関係機関との調整は順調に進んでおり、特に大きな支障はない。

### （3）コスト縮減や代替案立案等の視点

高規格堤防の盛土材は、他事業で発生する掘削土（建設発生土）を粒度調整し有効活用することでコスト縮減を図る等、更なるコスト縮減の視点に立ち、事業を進めていく方針。

### （4）今後の対応方針（原案）

事業継続。当該地区が位置する淀川下流部は、都市化の進展により、沿川の土地利用が非常に高密度化しており、淀川の堤防が決壊すると甚大な被害が発生する恐れがあるため、計画規模を上回る洪水に対して決壊しない堤防である淀川高規格堤防整備事業（下島地区）を、まちづくりと一体となって実施することが妥当と考える。



No.4  
近畿地方整備局  
事業評価監視委員会  
令和5年度 第4回

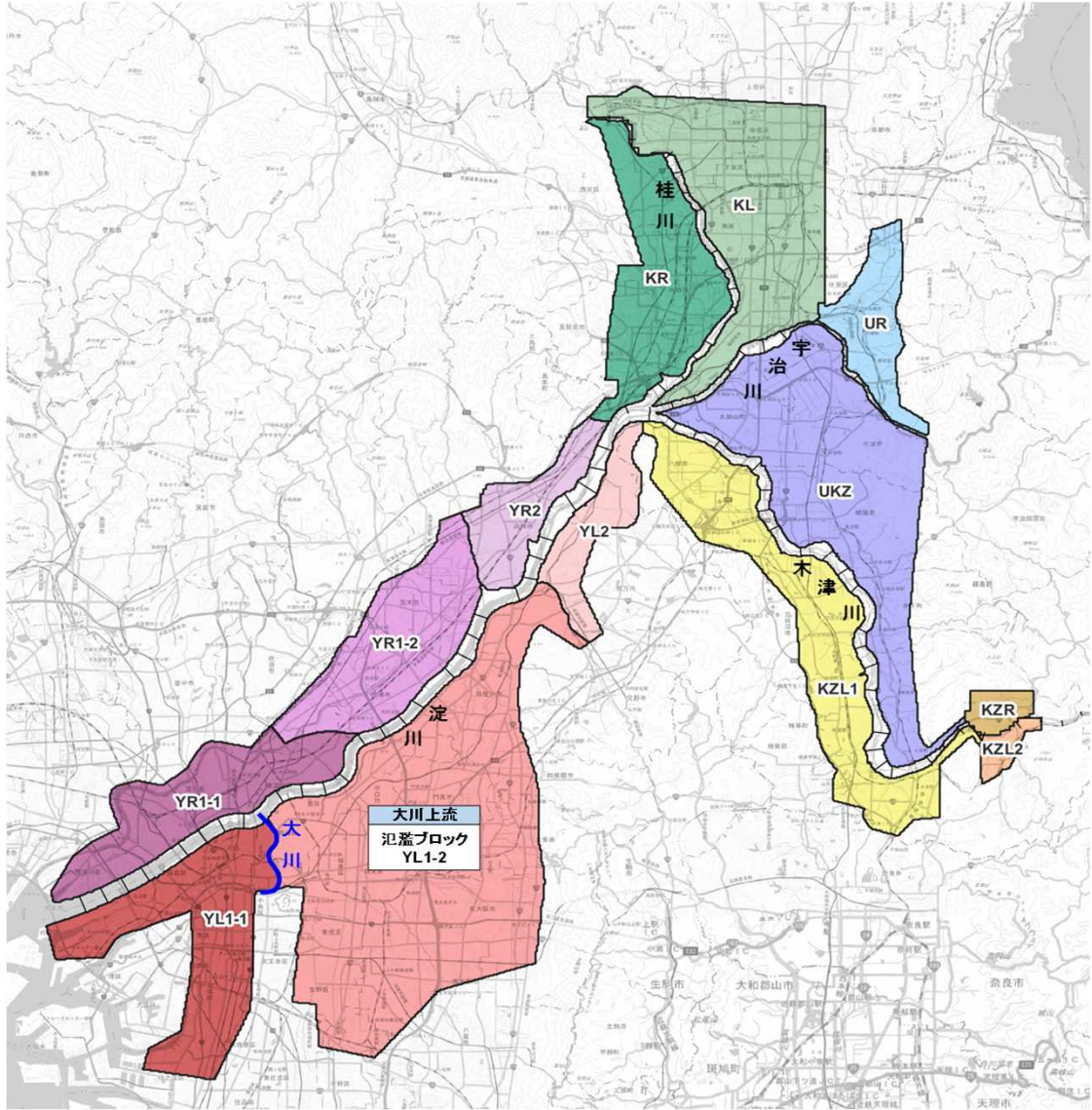
# 淀川直轄河川改修事業 (淀川高規格堤防整備事業(下島地区))

**【再評価】**  
( 計算結果等参考資料)

令和5年12月  
近畿地方整備局

# 様式－1

様式-1 氾濫ブロック分割図



# 様式一2

様式-2

資産データ

水系名：淀川水系

河川名：淀川

国勢調査年：平成27年

経済センサス調査年：平成28年

氾濫 ブロック	ブロック 面積 (ha)	一般資産等基礎数量							一般資産額（百万円）							農作物資産額（百万円）			一般資産額 等合計 (百万円)	備考
		人口 (人)	世帯数 (世帯)	従業者 数 (産業分類別 に算出) (人)	農漁家 数 (世帯)	延床面 積 (ha)	水田面 積 (ha)	畑面積 (ha)	家屋	家庭用 品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物	小計		
											償却	在庫	償却	在庫						
YR1-①	3,405	443,387	228,441	251,221	153	2,854	0	0	6,537,762	2,863,961	1,058,815	566,245	334	88	11,027,205	0	0	0	11,027,205	
YR1-②	3,805	332,086	146,146	130,969	431	1,813	278	0	4,152,866	1,832,226	557,973	283,624	938	247	6,827,874	259	0	259	6,828,133	
YL1-①	4,359	589,519	341,561	1,155,116	142	4,030	0	0	9,233,375	4,282,155	4,793,016	1,990,403	309	82	20,299,340	0	0	0	20,299,340	
YL1-②	14,112	1,811,508	820,409	781,105	1,204	10,021	153	3	22,958,547	10,285,464	3,205,160	1,742,019	2,622	691	38,194,503	143	15	158	38,194,661	
YR2	1,724	146,537	63,300	55,380	220	675	152	32	1,547,357	793,592	237,282	97,982	480	127	2,676,820	142	192	334	2,677,154	
YL2	1,512	144,959	62,898	35,209	208	719	68	14	1,639,545	788,558	103,940	45,395	452	119	2,578,009	64	82	146	2,578,155	
合計	28,917	3,467,996	1,662,755	2,409,000	2,358	20,112	651	49	46,069,452	20,845,956	9,956,186	4,725,668	5,135	1,354	81,603,751	608	289	897	81,604,648	

# 様式一3

様式-3 被害額（事業実施前） 水系名：淀川水系 河川名：淀川 流量規模：1/300 (単位：百万円)

氾濫ブロック	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家屋における 応急対策費用			事業所における 応急対策費用	国・地方 公共団体 における 応急対策 費用	その他の 間接被害	小計	合計	備考	
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物			小計	清掃労働対価	代替活動等							小計
			償却	在庫	償却	在庫															
YL1-②	1,418,980	1,195,068	306,271	149,429	196	79	3,070,023	10	0	10	2,278,456	145,488	98,794	58,815	157,609	34,939	74,455	0	412,491	5,760,980	
合計	1,418,980	1,195,068	306,271	149,429	196	79	3,070,023	10	0	10	2,278,456	145,488	98,794	58,815	157,609	34,939	74,455	0	412,491	5,760,980	

様式-3 被害額（事業実施前） 水系名：淀川水系 河川名：淀川 流量規模：1/400 (単位：百万円)

氾濫ブロック	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家屋における 応急対策費用			事業所における 応急対策費用	国・地方 公共団体 における 応急対策 費用	その他の 間接被害	小計	合計	備考	
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物			小計	清掃労働対価	代替活動等							小計
			償却	在庫	償却	在庫															
YL1-②	1,565,099	1,328,958	337,991	165,048	218	87	3,397,401	11	0	11	2,521,413	162,306	107,786	64,343	172,129	39,322	82,796	0	456,553	6,375,378	
合計	1,565,099	1,328,958	337,991	165,048	218	87	3,397,401	11	0	11	2,521,413	162,306	107,786	64,343	172,129	39,322	82,796	0	456,553	6,375,378	

様式-3 被害額（事業実施前） 水系名：淀川水系 河川名：淀川 流量規模：1/500 (単位：百万円)

氾濫ブロック	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家屋における 応急対策費用			事業所における 応急対策費用	国・地方 公共団体 における 応急対策 費用	その他の 間接被害	小計	合計	備考	
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物			小計	清掃労働対価	代替活動等							小計
			償却	在庫	償却	在庫															
YL1-②	1,702,567	1,465,280	367,090	179,649	237	94	3,714,917	11	0	11	2,757,040	177,663	115,628	69,392	185,020	43,240	91,289	0	497,212	6,969,180	
合計	1,702,567	1,465,280	367,090	179,649	237	94	3,714,917	11	0	11	2,757,040	177,663	115,628	69,392	185,020	43,240	91,289	0	497,212	6,969,180	



様式-3 被害額（事業実施前） 水系名：淀川水系 河川名：淀川 流量規模：1/600 (単位：百万円)

氾濫 ブロッ ク	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木 施設等被 害額	営業停 止損失	家屋における 応急対策費用			事業所に おける 応急対策 費用	国・地方 公共団体 における 応急対策 費用	その他の 間接被害	小計	合計	備考	
	家屋	家庭用 品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物			小計	清掃労 働対価	代替活 動等							小計
			償却	在庫	償却	在庫															
YL1-②	1,782,553	1,547,949	382,551	187,645	248	98	3,901,044	12	0	12	2,895,161	185,232	120,402	72,362	192,764	45,728	96,439	0	520,163	7,316,380	
合計	1,782,553	1,547,949	382,551	187,645	248	98	3,901,044	12	0	12	2,895,161	185,232	120,402	72,362	192,764	45,728	96,439	0	520,163	7,316,380	

様式-3 被害額（事業実施前） 水系名：淀川水系 河川名：淀川 流量規模：1/800 (単位：百万円)

氾濫 ブロッ ク	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木 施設等被 害額	営業停 止損失	家屋における 応急対策費用			事業所に おける 応急対策 費用	国・地方 公共団体 における 応急対策 費用	その他の 間接被害	小計	合計	備考	
	家屋	家庭用 品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物			小計	清掃労 働対価	代替活 動等							小計
			償却	在庫	償却	在庫															
YL1-②	1,878,513	1,645,837	401,780	197,499	263	103	4,123,995	12	0	12	3,060,626	195,129	127,117	76,130	203,247	49,324	102,537	0	550,237	7,734,870	
合計	1,878,513	1,645,837	401,780	197,499	263	103	4,123,995	12	0	12	3,060,626	195,129	127,117	76,130	203,247	49,324	102,537	0	550,237	7,734,870	

様式-3 被害額（事業実施前） 水系名：淀川水系 河川名：淀川 流量規模：1/1000 (単位：百万円)

氾濫 ブロッ ク	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木 施設等被 害額	営業停 止損失	家屋における 応急対策費用			事業所に おける 応急対策 費用	国・地方 公共団体 における 応急対策 費用	その他の 間接被害	小計	合計	備考	
	家屋	家庭用 品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物			小計	清掃労 働対価	代替活 動等							小計
			償却	在庫	償却	在庫															
YL1-②	1,960,471	1,723,791	417,101	205,631	276	107	4,307,377	13	0	13	3,196,722	203,239	132,785	79,224	212,009	52,404	107,393	0	575,045	8,079,157	
合計	1,960,471	1,723,791	417,101	205,631	276	107	4,307,377	13	0	13	3,196,722	203,239	132,785	79,224	212,009	52,404	107,393	0	575,045	8,079,157	





## 様式-3-2 被害額 (1期)

水系名: 淀川水系

河川名: 淀川

対象河道: 令和4年

流量規模	氾濫ブロック	高規格堤防延長 ℓ (km)	H. W. L超過延長 L (km)	事業範囲面積 A' (ha)	30H必要面積 A (ha)	整備率 A' / A	被害額 (通常堤防) D (百万円)	被害額 (高規格堤防) D' (百万円)	整備延長比率被害額 A' / A × ℓ / L × D (通常堤防) (百万円)	整備延長比率被害額 A' / A × ℓ / L × D' (高規格堤防) (百万円)	備考
1/ 200	YL1-②	0.08	0.00	1.09	2.03	0.54	0	0	0	0	
1/ 300	YL1-②	0.08	12.00	1.09	2.03	0.54	5,760,980	0	20,740	0	
1/ 400	YL1-②	0.08	12.00	1.09	2.03	0.54	6,375,378	0	22,951	0	
1/ 500	YL1-②	0.08	12.00	1.09	2.03	0.54	6,969,180	0	25,089	0	
1/ 600	YL1-②	0.08	12.00	1.09	2.03	0.54	7,316,380	0	26,339	0	
1/ 800	YL1-②	0.08	12.00	1.09	2.03	0.54	7,734,870	0	27,846	0	
1/ 1000	YL1-②	0.08	12.00	1.09	2.03	0.54	8,079,157	0	29,085	0	

## 様式-3-2 被害額 (2期)

水系名: 淀川水系

河川名: 淀川

対象河道: 令和4年

流量規模	氾濫ブロック	高規格堤防延長 ℓ (km)	H. W. L超過延長 L (km)	事業範囲面積 A' (ha)	30H必要面積 A (ha)	整備率 A' / A	被害額 (通常堤防) D (百万円)	被害額 (高規格堤防) D' (百万円)	整備延長比率被害額 A' / A × ℓ / L × D (通常堤防) (百万円)	整備延長比率被害額 A' / A × ℓ / L × D' (高規格堤防) (百万円)	備考
1/ 200	YL1-②	0.18	0.00	2.20	2.99	0.74	0	0	0	0	
1/ 300	YL1-②	0.18	12.00	2.20	2.99	0.74	5,760,980	0	63,947	0	
1/ 400	YL1-②	0.18	12.00	2.20	2.99	0.74	6,375,378	0	70,767	0	
1/ 500	YL1-②	0.18	12.00	2.20	2.99	0.74	6,969,180	0	77,358	0	
1/ 600	YL1-②	0.18	12.00	2.20	2.99	0.74	7,316,380	0	81,212	0	
1/ 800	YL1-②	0.18	12.00	2.20	2.99	0.74	7,734,870	0	85,857	0	
1/ 1000	YL1-②	0.18	12.00	2.20	2.99	0.74	8,079,157	0	89,679	0	

# 様式-4

様式－4 年平均被害軽減期待額（1期）

水系名：淀川水系

河川名：淀川

対象河道：令和4年

単位：百万円

流量規模	超過確率	被害額			区間平均被害額 ④	区間確率 ⑤	年平均被害額 ④×⑤	年平均被害額の累計 =年平均被害軽減期待額	備考
		事業を実施しない場合 ①	事業を実施した場合 ②	軽減額 ③=①-②					
1/200	0.0050	0	0	0	—	—	—	0.0	
1/300	0.0033	20,740	0	20,740	10,370	0.0017	17.6	17.6	
1/400	0.0025	22,951	0	22,951	21,846	0.0008	17.5	35.1	
1/500	0.0020	25,089	0	25,089	24,020	0.0005	12.0	47.1	
1/600	0.0017	26,339	0	26,339	25,714	0.0003	7.7	54.8	
1/800	0.0013	27,846	0	27,846	27,093	0.0004	10.8	65.6	
1/1000	0.0010	29,085	0	29,085	28,466	0.0003	8.5	74.1	

様式－4 年平均被害軽減期待額（2期）

水系名：淀川水系

河川名：淀川

対象河道：令和4年

単位：百万円

流量規模	超過確率	被害額			区間平均被害額 ④	区間確率 ⑤	年平均被害額 ④×⑤	年平均被害額の累計 =年平均被害軽減期待額	備考
		事業を実施しない場合 ①	事業を実施した場合 ②	軽減額 ③=①-②					
1/200	0.0050	0	0	0	—	—	—	0.0	
1/300	0.0033	63,947	0	63,947	31,974	0.0017	54.4	54.4	
1/400	0.0025	70,767	0	70,767	67,357	0.0008	53.9	108.3	
1/500	0.0020	77,358	0	77,358	74,063	0.0005	37.0	145.3	
1/600	0.0017	81,212	0	81,212	79,285	0.0003	23.8	169.1	
1/800	0.0013	85,857	0	85,857	83,535	0.0004	33.4	202.5	
1/1000	0.0010	89,679	0	89,679	87,768	0.0003	26.3	228.8	

# 様式－5

年次	年度	t	割引率 4%	デフ レー ター	便 益 (B)			費 用 (C)						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C	
					便 益		残存価値 ②	計 ①+②	建設費③		維持管理費④		計③+④			
					便益	現在価値 ①			費用	現在価値	費用	現在価値	費用			現在価値
基準	R 5	0	1.000	1.000												
整備期間 (R 6 ~ R 13 年)	R 6	1	0.962	1.000	0.0	0.0			438.7	422.0	0.0	0.0	438.7	422.0		
	R 7	2	0.925	1.000	0.0	0.0			967.4	894.8	0.0	0.0	967.4	894.8		
	R 8	3	0.889	1.000	0.0	0.0			1,015.9	903.1	0.0	0.0	1,015.9	903.1		
	R 9	4	0.855	1.000	74.1	65.9			340.6	291.2	0.0	0.0	340.6	291.2		
	R 10	5	0.822	1.000	74.1	63.3			750.9	617.2	0.0	0.0	750.9	617.2		
	R 11	6	0.790	1.000	74.1	60.9			1,042.5	823.6	0.0	0.0	1,042.5	823.6		
	R 12	7	0.760	1.000	74.1	58.6			757.0	575.3	0.0	0.0	757.0	575.3		
	R 13	8	0.731	1.000	74.1	56.3			30.3	22.1	0.0	0.0	30.3	22.1		
	R 14	9	0.703	1.000	302.9	221.3										
	R 15	10	0.676	1.000	302.9	212.8										
	R 16	11	0.650	1.000	302.9	204.6										
	R 17	12	0.625	1.000	302.9	196.8										
	R 18	13	0.601	1.000	302.9	189.2										
R 19	14	0.577	1.000	302.9	181.9											
R 20	15	0.555	1.000	302.9	174.9											
R 21	16	0.534	1.000	302.9	168.2											
R 22	17	0.513	1.000	302.9	161.7											
R 23	18	0.494	1.000	302.9	155.5											
R 24	19	0.475	1.000	302.9	149.5											
R 25	20	0.456	1.000	302.9	143.8											
R 26	21	0.439	1.000	302.9	138.2											
R 27	22	0.422	1.000	302.9	132.9											
R 28	23	0.406	1.000	302.9	127.8											
R 29	24	0.390	1.000	302.9	122.9											
R 30	25	0.375	1.000	302.9	118.2											
R 31	26	0.361	1.000	302.9	113.6											
R 32	27	0.347	1.000	302.9	109.3											
R 33	28	0.333	1.000	302.9	105.1											
R 34	29	0.321	1.000	302.9	101.0											
R 35	30	0.308	1.000	302.9	97.1											
R 36	31	0.296	1.000	302.9	93.4											
R 37	32	0.285	1.000	302.9	89.8											
R 38	33	0.274	1.000	302.9	86.3											
R 39	34	0.264	1.000	302.9	83.0											
R 40	35	0.253	1.000	302.9	79.8											
R 41	36	0.244	1.000	302.9	76.8											
R 42	37	0.234	1.000	302.9	73.8											
R 43	38	0.225	1.000	302.9	71.0											
R 44	39	0.217	1.000	302.9	68.2											
R 45	40	0.208	1.000	302.9	65.6											
R 46	41	0.200	1.000	302.9	63.1											
R 47	42	0.193	1.000	302.9	60.7											
R 48	43	0.185	1.000	302.9	58.3											
R 49	44	0.178	1.000	302.9	56.1											
R 50	45	0.171	1.000	302.9	53.9											
R 51	46	0.165	1.000	302.9	51.9											
R 52	47	0.158	1.000	302.9	49.9											
R 53	48	0.152	1.000	302.9	47.9											
R 54	49	0.146	1.000	302.9	46.1											
R 55	50	0.141	1.000	302.9	44.3											
R 56	51	0.135	1.000	302.9	42.6											
R 57	52	0.130	1.000	302.9	41.0											
R 58	53	0.125	1.000	302.9	39.4											
R 59	54	0.120	1.000	302.9	37.9											
R 60	55	0.116	1.000	302.9	36.4											
R 61	56	0.111	1.000	302.9	35.0											
R 62	57	0.107	1.000	302.9	33.7											
R 63	58	0.103	1.000	302.9	32.4											
合計					15,515.5	5,249.6	144.3	5,393.9	5,343.3	4,549.3	0.0	0.0	5,343.3	4,549.3	1.2	844.6

施設完成後の評価期間 (50年)



年次	年度	t	割引率 4%	デフ レター	便 益 (B)			費 用 (C)						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C	
					便 益		残存価値 ②	計 ①+②	建設費③		維持管理費④		計③+④			
					便益	現在価値 ①			費用	現在価値	費用	現在価値	費用			現在価値
基準	R 5	0	1.000	1.000												
整備期間 (R 6 ~ R 13 年)	R 6	1	0.962	1.000	0.0	0.0			482.5	464.2	0.0	0.0	482.5	464.2		
	R 7	2	0.925	1.000	0.0	0.0			1,064.1	984.3	0.0	0.0	1,064.1	984.3		
	R 8	3	0.889	1.000	0.0	0.0			1,117.4	993.4	0.0	0.0	1,117.4	993.4		
	R 9	4	0.855	1.000	74.1	65.9			374.6	320.3	0.0	0.0	374.6	320.3		
	R 10	5	0.822	1.000	74.1	63.3			825.9	678.9	0.0	0.0	825.9	678.9		
	R 11	6	0.790	1.000	74.1	60.9			1,146.7	905.9	0.0	0.0	1,146.7	905.9		
	R 12	7	0.760	1.000	74.1	58.6			832.7	632.9	0.0	0.0	832.7	632.9		
	R 13	8	0.731	1.000	74.1	56.3			33.3	24.3	0.0	0.0	33.3	24.3		
	R 14	9	0.703	1.000	302.9	221.3										
	R 15	10	0.676	1.000	302.9	212.8										
	R 16	11	0.650	1.000	302.9	204.6										
	R 17	12	0.625	1.000	302.9	196.8										
	R 18	13	0.601	1.000	302.9	189.2										
R 19	14	0.577	1.000	302.9	181.9											
R 20	15	0.555	1.000	302.9	174.9											
R 21	16	0.534	1.000	302.9	168.2											
R 22	17	0.513	1.000	302.9	161.7											
R 23	18	0.494	1.000	302.9	155.5											
R 24	19	0.475	1.000	302.9	149.5											
R 25	20	0.456	1.000	302.9	143.8											
R 26	21	0.439	1.000	302.9	138.2											
R 27	22	0.422	1.000	302.9	132.9											
R 28	23	0.406	1.000	302.9	127.8											
R 29	24	0.390	1.000	302.9	122.9											
R 30	25	0.375	1.000	302.9	118.2											
R 31	26	0.361	1.000	302.9	113.6											
R 32	27	0.347	1.000	302.9	109.3											
R 33	28	0.333	1.000	302.9	105.1											
R 34	29	0.321	1.000	302.9	101.0											
R 35	30	0.308	1.000	302.9	97.1											
R 36	31	0.296	1.000	302.9	93.4											
R 37	32	0.285	1.000	302.9	89.8											
R 38	33	0.274	1.000	302.9	86.3											
R 39	34	0.264	1.000	302.9	83.0											
R 40	35	0.253	1.000	302.9	79.8											
R 41	36	0.244	1.000	302.9	76.8											
R 42	37	0.234	1.000	302.9	73.8											
R 43	38	0.225	1.000	302.9	71.0											
R 44	39	0.217	1.000	302.9	68.2											
R 45	40	0.208	1.000	302.9	65.6											
R 46	41	0.200	1.000	302.9	63.1											
R 47	42	0.193	1.000	302.9	60.7											
R 48	43	0.185	1.000	302.9	58.3											
R 49	44	0.178	1.000	302.9	56.1											
R 50	45	0.171	1.000	302.9	53.9											
R 51	46	0.165	1.000	302.9	51.9											
R 52	47	0.158	1.000	302.9	49.9											
R 53	48	0.152	1.000	302.9	47.9											
R 54	49	0.146	1.000	302.9	46.1											
R 55	50	0.141	1.000	302.9	44.3											
R 56	51	0.135	1.000	302.9	42.6											
R 57	52	0.130	1.000	302.9	41.0											
R 58	53	0.125	1.000	302.9	39.4											
R 59	54	0.120	1.000	302.9	37.9											
R 60	55	0.116	1.000	302.9	36.4											
R 61	56	0.111	1.000	302.9	35.0											
R 62	57	0.107	1.000	302.9	33.7											
R 63	58	0.103	1.000	302.9	32.4											
合計					15,515.5	5,249.6	158.6	5,408.2	5,877.2	5,004.2	0.0	0.0	5,877.2	5,004.2	1.1	404.0

施設完成後の評価期間（50年）

年次	年度	t	割引率 4%	デフ レター	便 益 (B)			費 用 (C)						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C	
					便益		残存価値 ②	計 ①+②	建設費③		維持管理費④		計③+④			
					便益	現在価値 ①			費用	現在価値	費用	現在価値	費用			現在価値
基準	R 5	0	1.000	1.000												
整備期間 (R 6 ~ R 13 年)	R 6	1	0.962	1.000	0.0	0.0			394.8	379.8	0.0	0.0	394.8	379.8		
	R 7	2	0.925	1.000	0.0	0.0			870.6	805.3	0.0	0.0	870.6	805.3		
	R 8	3	0.889	1.000	0.0	0.0			914.3	812.8	0.0	0.0	914.3	812.8		
	R 9	4	0.855	1.000	74.1	65.9			306.5	262.1	0.0	0.0	306.5	262.1		
	R 10	5	0.822	1.000	74.1	63.3			675.8	555.5	0.0	0.0	675.8	555.5		
	R 11	6	0.790	1.000	74.1	60.9			938.2	741.2	0.0	0.0	938.2	741.2		
	R 12	7	0.760	1.000	74.1	58.6			681.3	517.8	0.0	0.0	681.3	517.8		
	R 13	8	0.731	1.000	74.1	56.3			27.2	19.9	0.0	0.0	27.2	19.9		
	R 14	9	0.703	1.000	302.9	221.3										
	R 15	10	0.676	1.000	302.9	212.8										
	R 16	11	0.650	1.000	302.9	204.6										
	R 17	12	0.625	1.000	302.9	196.8										
	R 18	13	0.601	1.000	302.9	189.2										
R 19	14	0.577	1.000	302.9	181.9											
R 20	15	0.555	1.000	302.9	174.9											
R 21	16	0.534	1.000	302.9	168.2											
R 22	17	0.513	1.000	302.9	161.7											
R 23	18	0.494	1.000	302.9	155.5											
R 24	19	0.475	1.000	302.9	149.5											
R 25	20	0.456	1.000	302.9	143.8											
R 26	21	0.439	1.000	302.9	138.2											
R 27	22	0.422	1.000	302.9	132.9											
R 28	23	0.406	1.000	302.9	127.8											
R 29	24	0.390	1.000	302.9	122.9											
R 30	25	0.375	1.000	302.9	118.2											
R 31	26	0.361	1.000	302.9	113.6											
R 32	27	0.347	1.000	302.9	109.3											
R 33	28	0.333	1.000	302.9	105.1											
R 34	29	0.321	1.000	302.9	101.0											
R 35	30	0.308	1.000	302.9	97.1											
R 36	31	0.296	1.000	302.9	93.4											
R 37	32	0.285	1.000	302.9	89.8											
R 38	33	0.274	1.000	302.9	86.3											
R 39	34	0.264	1.000	302.9	83.0											
R 40	35	0.253	1.000	302.9	79.8											
R 41	36	0.244	1.000	302.9	76.8											
R 42	37	0.234	1.000	302.9	73.8											
R 43	38	0.225	1.000	302.9	71.0											
R 44	39	0.217	1.000	302.9	68.2											
R 45	40	0.208	1.000	302.9	65.6											
R 46	41	0.200	1.000	302.9	63.1											
R 47	42	0.193	1.000	302.9	60.7											
R 48	43	0.185	1.000	302.9	58.3											
R 49	44	0.178	1.000	302.9	56.1											
R 50	45	0.171	1.000	302.9	53.9											
R 51	46	0.165	1.000	302.9	51.9											
R 52	47	0.158	1.000	302.9	49.9											
R 53	48	0.152	1.000	302.9	47.9											
R 54	49	0.146	1.000	302.9	46.1											
R 55	50	0.141	1.000	302.9	44.3											
R 56	51	0.135	1.000	302.9	42.6											
R 57	52	0.130	1.000	302.9	41.0											
R 58	53	0.125	1.000	302.9	39.4											
R 59	54	0.120	1.000	302.9	37.9											
R 60	55	0.116	1.000	302.9	36.4											
R 61	56	0.111	1.000	302.9	35.0											
R 62	57	0.107	1.000	302.9	33.7											
R 63	58	0.103	1.000	302.9	32.4											
合計					15,515.5	5,249.6	129.8	5,379.4	4,808.7	4,094.4	0.0	0.0	4,808.7	4,094.4	1.3	1,285.0

施設完成後の評価期間（50年）

年次	年度	t	割引率 4%	デフ レター	便 益 (B)			費 用 (C)						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C			
					便益		残存価値 ②	計 ①+②	建設費③		維持管理費④		計③+④					
					便益	現在価値 ①			費用	現在価値	費用	現在価値	費用			現在価値		
基準	R 5	0	1.000	1.000														
整備期間 (R 6 ~ R 14年)	R 6	1	0.962	1.000	0.0	0.0			390.0	375.2	0.0	0.0	390.0	375.2				
	R 7	2	0.925	1.000	0.0	0.0			801.2	741.1	0.0	0.0	801.2	741.1				
	R 8	3	0.889	1.000	0.0	0.0			892.3	793.3	0.0	0.0	892.3	793.3				
	R 9	4	0.855	1.000	74.1	65.9			527.9	451.4	0.0	0.0	527.9	451.4				
	R 10	5	0.822	1.000	74.1	63.3			485.1	398.8	0.0	0.0	485.1	398.8				
	R 11	6	0.790	1.000	74.1	60.9			764.6	604.0	0.0	0.0	764.6	604.0				
	R 12	7	0.760	1.000	74.1	58.6			863.2	656.0	0.0	0.0	863.2	656.0				
	R 13	8	0.731	1.000	74.1	56.3			592.1	432.8	0.0	0.0	592.1	432.8				
	R 14	9	0.703	1.000	74.1	54.1			26.9	18.9	0.0	0.0	26.9	18.9				
	施設完成後の 評価期間 (50年)	R 15	10	0.676	1.000	302.9	212.8											
		R 16	11	0.650	1.000	302.9	204.6											
		R 17	12	0.625	1.000	302.9	196.8											
		R 18	13	0.601	1.000	302.9	189.2											
		R 19	14	0.577	1.000	302.9	181.9											
R 20		15	0.555	1.000	302.9	174.9												
R 21		16	0.534	1.000	302.9	168.2												
R 22		17	0.513	1.000	302.9	161.7												
R 23		18	0.494	1.000	302.9	155.5												
R 24		19	0.475	1.000	302.9	149.5												
R 25		20	0.456	1.000	302.9	143.8												
R 26		21	0.439	1.000	302.9	138.2												
R 27		22	0.422	1.000	302.9	132.9												
R 28		23	0.406	1.000	302.9	127.8												
R 29		24	0.390	1.000	302.9	122.9												
R 30		25	0.375	1.000	302.9	118.2												
R 31		26	0.361	1.000	302.9	113.6												
R 32		27	0.347	1.000	302.9	109.3												
R 33		28	0.333	1.000	302.9	105.1												
R 34		29	0.321	1.000	302.9	101.0												
R 35		30	0.308	1.000	302.9	97.1												
R 36		31	0.296	1.000	302.9	93.4												
R 37		32	0.285	1.000	302.9	89.8												
R 38		33	0.274	1.000	302.9	86.3												
R 39		34	0.264	1.000	302.9	83.0												
R 40		35	0.253	1.000	302.9	79.8												
R 41		36	0.244	1.000	302.9	76.8												
R 42		37	0.234	1.000	302.9	73.8												
R 43		38	0.225	1.000	302.9	71.0												
R 44		39	0.217	1.000	302.9	68.2												
R 45		40	0.208	1.000	302.9	65.6												
R 46	41	0.200	1.000	302.9	63.1													
R 47	42	0.193	1.000	302.9	60.7													
R 48	43	0.185	1.000	302.9	58.3													
R 49	44	0.178	1.000	302.9	56.1													
R 50	45	0.171	1.000	302.9	53.9													
R 51	46	0.165	1.000	302.9	51.9													
R 52	47	0.158	1.000	302.9	49.9													
R 53	48	0.152	1.000	302.9	47.9													
R 54	49	0.146	1.000	302.9	46.1													
R 55	50	0.141	1.000	302.9	44.3													
R 56	51	0.135	1.000	302.9	42.6													
R 57	52	0.130	1.000	302.9	41.0													
R 58	53	0.125	1.000	302.9	39.4													
R 59	54	0.120	1.000	302.9	37.9													
R 60	55	0.116	1.000	302.9	36.4													
R 61	56	0.111	1.000	302.9	35.0													
R 62	57	0.107	1.000	302.9	33.7													
R 63	58	0.103	1.000	302.9	32.4													
R 64	59	0.099	1.000	302.9	31.1													
合計					15,589.6	5,113.5	138.7	5,252.2	5,343.3	4,471.5	0.0	0.0	5,343.3	4,471.5	1.2	780.7		

年次	年度	t	割引率 4%	デフ レター	便 益 (B)			費 用 (C)						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C		
					便 益		残存価値 ②	計 ①+②	建設費③		維持管理費④		計③+④				
					便益	現在価値 ①			費用	現在価値	費用	現在価値	費用			現在価値	
基準	R 5	0	1.000	1.000													
整備期間 (R6~R12年)	R 6	1	0.962	1.000	0.0	0.0			577.0	555.1	0.0	0.0	577.0	555.1			
	R 7	2	0.925	1.000	0.0	0.0			1,119.5	1,035.5	0.0	0.0	1,119.5	1,035.5			
	R 8	3	0.889	1.000	0.0	0.0			871.7	774.9	0.0	0.0	871.7	774.9			
	R 9	4	0.855	1.000	74.1	65.9			623.7	533.3	0.0	0.0	623.7	533.3			
	R 10	5	0.822	1.000	74.1	63.3			1,066.4	876.6	0.0	0.0	1,066.4	876.6			
	R 11	6	0.790	1.000	74.1	60.9			946.7	747.9	0.0	0.0	946.7	747.9			
	R 12	7	0.760	1.000	74.1	58.6			138.4	105.2	0.0	0.0	138.4	105.2			
	施設完成後の評価期間 (50年)	R 13	8	0.731	1.000	302.9	230.2										
		R 14	9	0.703	1.000	302.9	221.3										
		R 15	10	0.676	1.000	302.9	212.8										
		R 16	11	0.650	1.000	302.9	204.6										
		R 17	12	0.625	1.000	302.9	196.8										
R 18		13	0.601	1.000	302.9	189.2											
R 19		14	0.577	1.000	302.9	181.9											
R 20		15	0.555	1.000	302.9	174.9											
R 21		16	0.534	1.000	302.9	168.2											
R 22		17	0.513	1.000	302.9	161.7											
R 23		18	0.494	1.000	302.9	155.5											
R 24		19	0.475	1.000	302.9	149.5											
R 25		20	0.456	1.000	302.9	143.8											
R 26		21	0.439	1.000	302.9	138.2											
R 27		22	0.422	1.000	302.9	132.9											
R 28		23	0.406	1.000	302.9	127.8											
R 29		24	0.390	1.000	302.9	122.9											
R 30		25	0.375	1.000	302.9	118.2											
R 31		26	0.361	1.000	302.9	113.6											
R 32		27	0.347	1.000	302.9	109.3											
R 33		28	0.333	1.000	302.9	105.1											
R 34		29	0.321	1.000	302.9	101.0											
R 35		30	0.308	1.000	302.9	97.1											
R 36		31	0.296	1.000	302.9	93.4											
R 37		32	0.285	1.000	302.9	89.8											
R 38		33	0.274	1.000	302.9	86.3											
R 39		34	0.264	1.000	302.9	83.0											
R 40		35	0.253	1.000	302.9	79.8											
R 41		36	0.244	1.000	302.9	76.8											
R 42		37	0.234	1.000	302.9	73.8											
R 43		38	0.225	1.000	302.9	71.0											
R 44		39	0.217	1.000	302.9	68.2											
R 45	40	0.208	1.000	302.9	65.6												
R 46	41	0.200	1.000	302.9	63.1												
R 47	42	0.193	1.000	302.9	60.7												
R 48	43	0.185	1.000	302.9	58.3												
R 49	44	0.178	1.000	302.9	56.1												
R 50	45	0.171	1.000	302.9	53.9												
R 51	46	0.165	1.000	302.9	51.9												
R 52	47	0.158	1.000	302.9	49.9												
R 53	48	0.152	1.000	302.9	47.9												
R 54	49	0.146	1.000	302.9	46.1												
R 55	50	0.141	1.000	302.9	44.3												
R 56	51	0.135	1.000	302.9	42.6												
R 57	52	0.130	1.000	302.9	41.0												
R 58	53	0.125	1.000	302.9	39.4												
R 59	54	0.120	1.000	302.9	37.9												
R 60	55	0.116	1.000	302.9	36.4												
R 61	56	0.111	1.000	302.9	35.0												
R 62	57	0.107	1.000	302.9	33.7												
合 計					15,441.4	5,391.1	150.0	5,541.1	5,343.4	4,628.5	0.0	0.0	5,343.4	4,628.5	1.2	912.6	

年次	年度	t	割引率 4%	デフ レー ター	便 益 (B)			費 用 (C)						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C	
					便 益		残存価値 ②	計 ①+②	建設費③		維持管理費④		計③+④			
					便益	現在価値 ①			費用	現在価値	費用	現在価値	費用			現在価値
基準	R 5	0	1.000	1.000												
整備期間 (R 6 ~ R 13 年)	R 6	1	0.962	1.000	0.0	0.0			438.7	422.0	0.0	0.0	438.7	422.0		
	R 7	2	0.925	1.000	0.0	0.0			967.4	894.8	0.0	0.0	967.4	894.8		
	R 8	3	0.889	1.000	0.0	0.0			1,015.9	903.1	0.0	0.0	1,015.9	903.1		
	R 9	4	0.855	1.000	81.5	72.5			340.6	291.2	0.0	0.0	340.6	291.2		
	R 10	5	0.822	1.000	81.5	69.7			750.9	617.2	0.0	0.0	750.9	617.2		
	R 11	6	0.790	1.000	81.5	67.0			1,042.5	823.6	0.0	0.0	1,042.5	823.6		
	R 12	7	0.760	1.000	81.5	64.4			757.0	575.3	0.0	0.0	757.0	575.3		
	R 13	8	0.731	1.000	81.5	61.9			30.3	22.1	0.0	0.0	30.3	22.1		
	R 14	9	0.703	1.000	333.2	243.5										
	R 15	10	0.676	1.000	333.2	234.1										
	R 16	11	0.650	1.000	333.2	225.1										
	R 17	12	0.625	1.000	333.2	216.4										
	R 18	13	0.601	1.000	333.2	208.1										
R 19	14	0.577	1.000	333.2	200.1											
R 20	15	0.555	1.000	333.2	192.4											
R 21	16	0.534	1.000	333.2	185.0											
R 22	17	0.513	1.000	333.2	177.9											
R 23	18	0.494	1.000	333.2	171.1											
R 24	19	0.475	1.000	333.2	164.5											
R 25	20	0.456	1.000	333.2	158.2											
R 26	21	0.439	1.000	333.2	152.1											
R 27	22	0.422	1.000	333.2	146.2											
R 28	23	0.406	1.000	333.2	140.6											
R 29	24	0.390	1.000	333.2	135.2											
R 30	25	0.375	1.000	333.2	130.0											
R 31	26	0.361	1.000	333.2	125.0											
R 32	27	0.347	1.000	333.2	120.2											
R 33	28	0.333	1.000	333.2	115.6											
R 34	29	0.321	1.000	333.2	111.1											
R 35	30	0.308	1.000	333.2	106.8											
R 36	31	0.296	1.000	333.2	102.7											
R 37	32	0.285	1.000	333.2	98.8											
R 38	33	0.274	1.000	333.2	95.0											
R 39	34	0.264	1.000	333.2	91.3											
R 40	35	0.253	1.000	333.2	87.8											
R 41	36	0.244	1.000	333.2	84.4											
R 42	37	0.234	1.000	333.2	81.2											
R 43	38	0.225	1.000	333.2	78.1											
R 44	39	0.217	1.000	333.2	75.1											
R 45	40	0.208	1.000	333.2	72.2											
R 46	41	0.200	1.000	333.2	69.4											
R 47	42	0.193	1.000	333.2	66.7											
R 48	43	0.185	1.000	333.2	64.2											
R 49	44	0.178	1.000	333.2	61.7											
R 50	45	0.171	1.000	333.2	59.3											
R 51	46	0.165	1.000	333.2	57.0											
R 52	47	0.158	1.000	333.2	54.8											
R 53	48	0.152	1.000	333.2	52.7											
R 54	49	0.146	1.000	333.2	50.7											
R 55	50	0.141	1.000	333.2	48.8											
R 56	51	0.135	1.000	333.2	46.9											
R 57	52	0.130	1.000	333.2	45.1											
R 58	53	0.125	1.000	333.2	43.3											
R 59	54	0.120	1.000	333.2	41.7											
R 60	55	0.116	1.000	333.2	40.1											
R 61	56	0.111	1.000	333.2	38.5											
R 62	57	0.107	1.000	333.2	37.1											
R 63	58	0.103	1.000	333.2	35.6											
合計					17,067.5	5,774.9	144.3	5,919.2	5,343.3	4,549.3	0.0	0.0	5,343.3	4,549.3	1.3	1,369.9

施設完成後の評価期間（50年）

年次	年度	t	割引率 4%	デフ レー ター	便 益 (B)			費 用 (C)						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C		
					便 益		残存価値 ②	計 ①+②	建設費③		維持管理費④		計③+④				
					便益	現在価値 ①			費用	現在価値	費用	現在価値	費用			現在価値	
基準	R 5	0	1.000	1.000													
整備期間 (R 6 ~ R 13 年)	R 6	1	0.962	1.000	0.0	0.0			438.7	422.0	0.0	0.0	438.7	422.0			
	R 7	2	0.925	1.000	0.0	0.0			967.4	894.8	0.0	0.0	967.4	894.8			
	R 8	3	0.889	1.000	0.0	0.0			1,015.9	903.1	0.0	0.0	1,015.9	903.1			
	R 9	4	0.855	1.000	66.7	59.3			340.6	291.2	0.0	0.0	340.6	291.2			
	R 10	5	0.822	1.000	66.7	57.0			750.9	617.2	0.0	0.0	750.9	617.2			
	R 11	6	0.790	1.000	66.7	54.8			1,042.5	823.6	0.0	0.0	1,042.5	823.6			
	R 12	7	0.760	1.000	66.7	52.7			757.0	575.3	0.0	0.0	757.0	575.3			
	R 13	8	0.731	1.000	66.7	50.7			30.3	22.1	0.0	0.0	30.3	22.1			
	R 14	9	0.703	1.000	272.6	199.2											
	R 15	10	0.676	1.000	272.6	191.5											
	R 16	11	0.650	1.000	272.6	184.2											
	R 17	12	0.625	1.000	272.6	177.1											
	R 18	13	0.601	1.000	272.6	170.3											
R 19	14	0.577	1.000	272.6	163.7												
R 20	15	0.555	1.000	272.6	157.4												
R 21	16	0.534	1.000	272.6	151.4												
R 22	17	0.513	1.000	272.6	145.5												
R 23	18	0.494	1.000	272.6	139.9												
R 24	19	0.475	1.000	272.6	134.6												
R 25	20	0.456	1.000	272.6	129.4												
R 26	21	0.439	1.000	272.6	124.4												
R 27	22	0.422	1.000	272.6	119.6												
R 28	23	0.406	1.000	272.6	115.0												
R 29	24	0.390	1.000	272.6	110.6												
R 30	25	0.375	1.000	272.6	106.3												
R 31	26	0.361	1.000	272.6	102.3												
R 32	27	0.347	1.000	272.6	98.3												
R 33	28	0.333	1.000	272.6	94.5												
R 34	29	0.321	1.000	272.6	90.9												
R 35	30	0.308	1.000	272.6	87.4												
R 36	31	0.296	1.000	272.6	84.0												
R 37	32	0.285	1.000	272.6	80.8												
R 38	33	0.274	1.000	272.6	77.7												
R 39	34	0.264	1.000	272.6	74.7												
R 40	35	0.253	1.000	272.6	71.8												
R 41	36	0.244	1.000	272.6	69.1												
R 42	37	0.234	1.000	272.6	66.4												
R 43	38	0.225	1.000	272.6	63.9												
R 44	39	0.217	1.000	272.6	61.4												
R 45	40	0.208	1.000	272.6	59.1												
R 46	41	0.200	1.000	272.6	56.8												
R 47	42	0.193	1.000	272.6	54.6												
R 48	43	0.185	1.000	272.6	52.5												
R 49	44	0.178	1.000	272.6	50.5												
R 50	45	0.171	1.000	272.6	48.5												
R 51	46	0.165	1.000	272.6	46.7												
R 52	47	0.158	1.000	272.6	44.9												
R 53	48	0.152	1.000	272.6	43.1												
R 54	49	0.146	1.000	272.6	41.5												
R 55	50	0.141	1.000	272.6	39.9												
R 56	51	0.135	1.000	272.6	38.4												
R 57	52	0.130	1.000	272.6	36.9												
R 58	53	0.125	1.000	272.6	35.5												
R 59	54	0.120	1.000	272.6	34.1												
R 60	55	0.116	1.000	272.6	32.8												
R 61	56	0.111	1.000	272.6	31.5												
R 62	57	0.107	1.000	272.6	30.3												
R 63	58	0.103	1.000	272.6	29.1												
合計					13,963.5	4,724.5	144.3	4,868.8	5,343.3	4,549.3	0.0	0.0	5,343.3	4,549.3	1.1	319.5	

施設完成後の評価期間（50年）

# 様式－6

## 事業費の内訳書

### 河川事業

事業名	淀川直轄河川改修事業(淀川高規格堤防整備事業(下島地区))
-----	-------------------------------

評価年度	令和5年度	再評価
------	-------	-----

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
工事費			式	1	3,111		
	本工事費			式	1	3,111	
		盛土工	式	1	1,289		
		地盤改良工	式	1	1,136		
		擁壁工	式	1	686		
用地費及補償費			式	1	409		
	補償費			式	1	409	
間接経費			式	1	933		
工事諸費			式	1	890		
事業費 計			式	1	5,343		

維持管理費	式	—	—	
-------	---	---	---	--